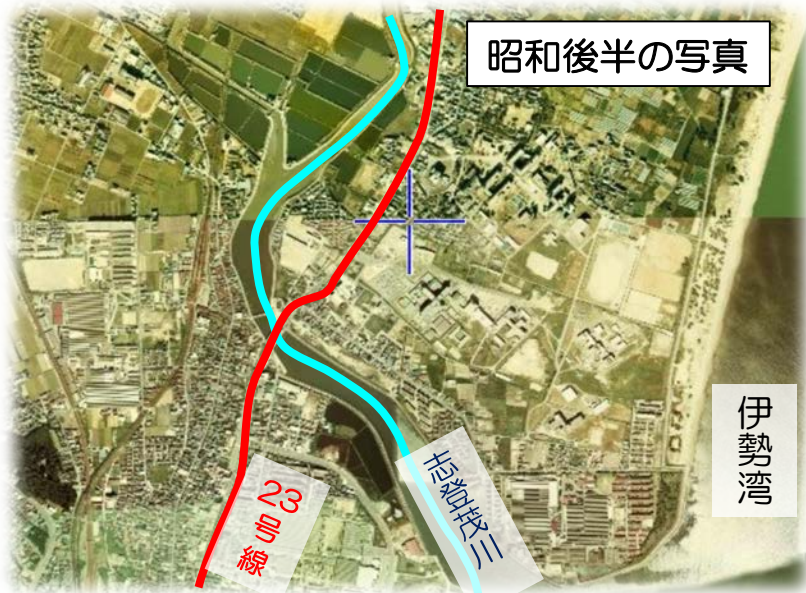


三重大学はどんなところにあるのか？

水系、人工物からの考察



- 1 伊勢湾に面した海浜にあり、志登茂川により3方を水系に囲まれた地域です。
- 2 良好な避難路は南北に伸びる23号線に限定され、西側への避難は志登茂川渡河が条件になり、橋は要衝になります。北へ避難しても西側への移動には数キロの距離が必要になります。
- 3 三重県は例年、台風の影響を受けやすい地域です。

地表面土質からの考察



- 1 三重大学は、志登茂川発達過程でできた大きな三角州の砂州に位置していて、標高は高いところで2メートルです。
- 2 周辺は水田や養鰻場が存在していたことから、基本的に「水はけ」は不良です。
- 3 太平洋沖に南海トラフがあり、崩壊による巨大地震は必ず起きます。その時、液状化や津波の影響を受けます。

三重大学は、巨大地震や台風による、「揺れ」と「水」が招く被害に脆弱です。